

同内容の一部について、愛知県が愛知県政記者クラブへ同時提供しています。

12-05-07

## 河和線 青山駅付近鉄道高架化事業 5月12日(土)から上り線高架切替に伴う新駅舎暫定供用開始

名古屋鉄道では、2008年10月から事業主体である愛知県と協力して、河和線 青山駅(半田市青山1丁目13番地2)付近の鉄道高架化工事を進めてきましたが、2012年5月12日(土)の始発列車から、上り線を高架本線に切り替えて運行を開始する予定です。(悪天候等の場合は順延する場合があります)

これまでの改札外自由通路の閉鎖に伴い、改札口は橋上から地上の上り・下り2箇所になりますが、どちらの改札口からも、改札内連絡通路を通して上下各ホームへ行くことが可能となります。

またバリアフリー対応として、車椅子対応エレベーター、スロープ及び多機能トイレが整備されます。

今回の切り替えにより、線路とホームの配置は、上り線は高架上の本線、下り線は地上の仮線となり、合わせて2面2線構造となります。なお、現在ある踏切は最終的に高架本線へ切り替えられるまでの間、そのまま残ることとなります。

今回の上り高架本線への切り替えの後、事業全体の完成を目指し、引続き下り線の高架工事を鋭意進めてまいります。

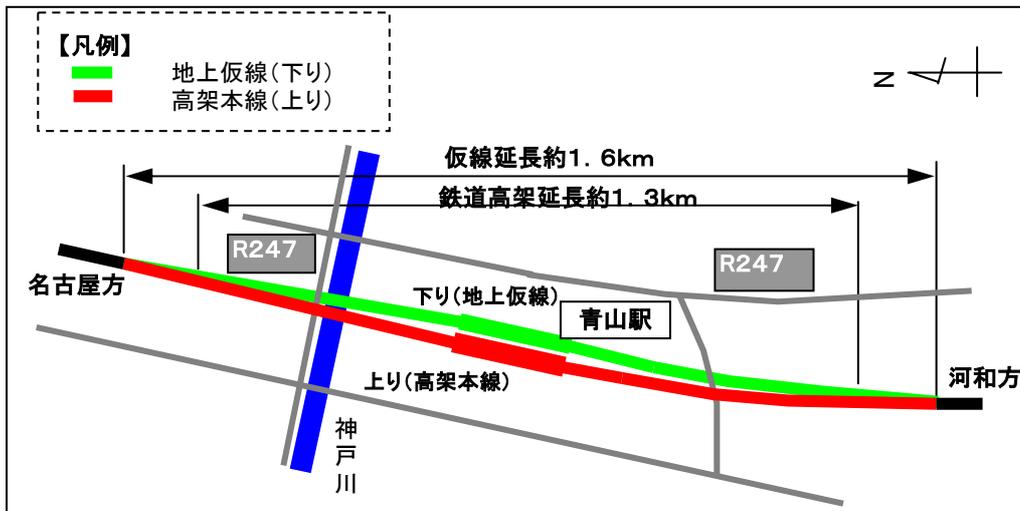
以上

参考

名鉄 河和線 青山駅付近鉄道高架化事業の概要

1. 事業名 名古屋鉄道 河和線青山駅付近鉄道高架化事業
2. 事業主体 愛知県
3. 事業区間 愛知県半田市
4. 事業計画 工事延長 約 1.3km(仮線約 1.6km)
5. 踏切除却数 6カ所

【青山駅付近高架化事業の概要図】



【青山駅の概要図】

